



2020年度第3回 物理学科談話会

太陽風の原子物理

太陽風は電子と陽子など正イオンの流れである。極めて密度が低い完全電離プラズマとして常に地球にも降り注いでいる。従って、気相での荷電粒子と物質の相互作用を研究する原子物理学の対象として興味深く、関連する原子素過程の種類も多様である。講演者は太陽風の1%にも満たない高電離イオン（多価イオン）を生成して、宇宙空間を模した地上実験を行っている。特に太陽風による軟X線発光に関して従来から実験を行ってきたが、昨年度から新たな発想に基づく実験装置開発に着手している。講演では他研究機関の成果を含めた過去の話に加えて、この新しい試みについても紹介する。

2020年11月30日

月4限 (15:20 ~ 17:00)

Zoom ミーティング
ID: 833 3085 0352
パスコード: 709322



講師：田沼肇氏
東京都立大理学研究所
物理学専攻・教授